

命を守る、耐震化

～自らの命は自ら守る～



東日本大震災（平成 23 年 3 月・宮城県土木部提供）

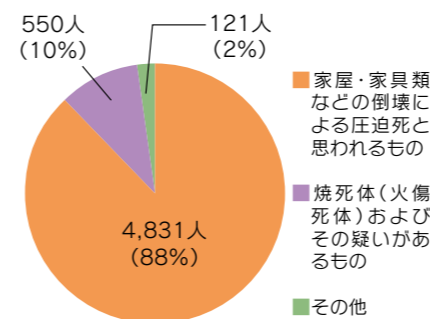
建物の耐震化はなぜ必要？

最近、震度5弱以上の地震発生が続いています。近い将来にも、南海トラフ地震などの巨大地震が高い確率で起こると予測されています。
こうした大災害による被害を最小限に食い止めるためには、今からできる限りの備えをしておくことが必要です。そのうちのひとつとして、建築物の耐震化は最も重要な手段です。

家屋の倒壊による死者が大半

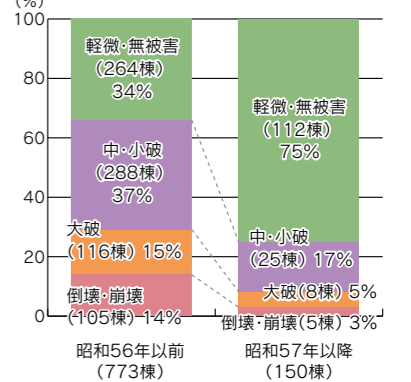
平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、亡くなった人の約9割が家屋の倒壊や家具などの転倒による圧迫死で（グラフ①）、そのほとんどが即死だったとされています。
そのうち現在の耐震基準（下記参照）を満たさない昭和56年以前の建築物に、被害が集中していたことが明らかになっています（グラフ②）。

グラフ① 阪神淡路大震災の原因別死者数



出典：平成7年度版警察白書より

グラフ② 建築年別の被害状況（建築物）



出典：平成7年版神淡路大震災建築震災調査委員会中間報告より

耐震基準とは

一定の強さの地震が起きても倒壊・損壊しない建物が建てられるよう、建築基準法が定めている基準のことです。

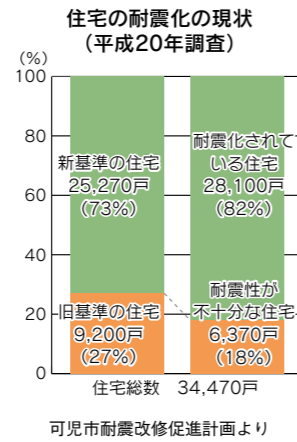
旧耐震基準（昭和56年5月31日まで）
震度5弱程度の地震でも損傷しないよう検査

新耐震基準（昭和56年6月1日以降）
震度5強程度の地震でもほとんど損傷しないよう検査、震度5強7に達する程度の地震で倒壊・崩壊しないよう検査

昭和56年5月以前の建物（旧耐震基準）は耐震性が不足していることが多いため、耐震診断を勧めています。診断の結果、耐震性が不足している場合は、耐震改修などをお勧めします。

住宅の耐震化の現状

市内の住宅のうち、旧耐震基準の住宅が約27%、耐震性が不十分な住宅は約18%となっています。



可児市耐震改修促進計画より

- 耐震診断の申し込み
- 訪問・調査
岐阜県木造住宅耐震相談士が訪問し、住宅の基礎、外壁、屋根、壁（耐力壁の位置）、天井裏、床下などを調査します。
- 診断結果をお知らせ
調査結果（耐震診断結果報告書）をお渡しします。補強が必要な場合には、アドバイス、補強工事の概算費用なども説明します。

耐震化とは

耐震診断の結果、倒壊する可能性があるなどと判定されたら、耐震改修工事が必要です。

市の補助を受けて耐震改修を行う場合は、建築士（岐阜県木造住宅耐震相談士）から耐震改修計画や設計の提案を受け、契約します。契約前に工事方法や期間、費用などを確認しておくことが大切です。

無料木造住宅耐震診断を受けましょう

地震が起きた時、耐震性のない建物では、自身や家族の命を守ることはできません。
まずは耐震診断を受けて、住まいが耐震性を満たしているか確認しましょう。市は、無料耐震診断や耐震改修の補助を行っていますので、問い合わせください。

問合せ 建築指導課

まずはやってみよう 自分で診断

下記の事例に当てはまる場合、住まいの耐震性に問題があることがあります（設問は一例です）。耐震診断を受けてみましょう。



①建てたのは昭和56年5月以前である



②床下浸水・床上浸水・火災・車の突入事故・大地震・崖上隣地の崩落などの災害に遭った



③増築を2回以上繰り返している。増築時に壁や柱を一部撤去した



④老朽化している。腐ったり、白アリの被害などが発生している



（一財）日本建築防災協会 誰でもできるわが家の耐震診断より

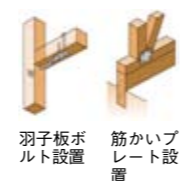
耐震改修の例 100～150万円の改修工事が最も多く、全体の半数以上の工事が約187万円以下で行われています。*住宅の状態などによって金額に差があります。

強い壁をバランスよく増やす
強い壁を1、2階同じ位置、建物の隅に配置すると効果的です。

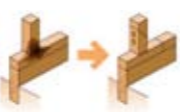


玉石基礎の場合、鉄筋コンクリート造の布基礎に替えて、土台をアンカーボルトで締め付ける

柱・土台・梁・筋かいの接合部分に金物を使用



腐ったり、白アリによる被害のある部分を取り替える



（一財）日本建築防災協会 誰でもできるわが家の耐震診断より